

明治維新の三大改革は人々の生活にどのような影響を与えたのか？

☆明治という時代にどんな国をつくるべきか…(中央集権国家、外国と渡り合える近代国家 )

1 1872年( 学制 )の公布

- ・小学校から大学までの学校制度を定める。
- ・満(6)歳以上の男女が小学校に通う義務。

Q学業公布したのに就学率が低いのはなぜ？資料集 P99 [就学率の変化]を見て考える

・授業料が 50 銭と高く、子どもを学校に通わせられない。女子は学業よりも結婚・家事をす  
るという考え方。学校の建設費が高い(しかも地域負担！)

2 1873年( 徴兵令 )

- ・満(20)歳になった男子に兵役の義務
- ・免除規定あり。資料[5](主に平民の二男・三男)

3 1873年( 地租改正 )

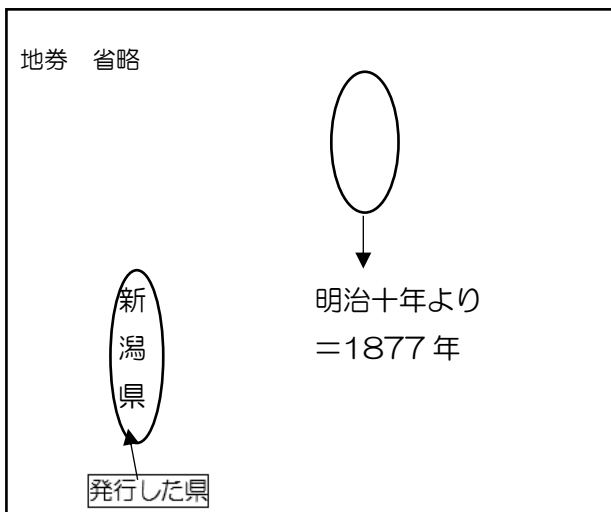
	江戸	明治
納めたもの	米	現金
名前	年貢	地租
税率(税負担)	藩によってバラバラ	地価の3%→1877年に2.5%に変更

○( 地券 )の発行

NHKforSchool 歴史にドキリ

大久保利通～明治の国づくり(富国強兵)～を視聴

見られない人は教P170資[3]を見てまとめよう



メモ

☆地租改正を行うことで、政府や人々にどのような影響があったのか？

政府…( 安定した収入を得ることが出来る→工業化・近代化には必要！ )

人々…( 負担は江戸時代と変わらず…反対一揆おこる 資料[8] )

→1877年に地租が( 2.5 )%に変更